官報

官告事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成24年度第３・四半期における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成24年度第３・四半期予算使用の状況（財務省調査）

１．一　般　会　計

(1)　概　　要

平成24年度第３・四半期中における収納済歳入額は、30,702,419,460千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、30,095,713,623千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、606,705,837千円である。

(2)　歳　　入

平成24年度第３・四半期中の収納済歳入額は、30,702,419,460千円であって、歳入予算額90,333,931,511千円に対して33.9％（前年同期37.0％）の収入割合となる。これを前年同期39,414,766,059千円に比べると8,712,346,598千円の減少となる。

これは、前年度剰余金受入において4,041,897,442千円の増加があったが、公債金において11,572,117,593千円の減少があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	24年度第３・四半期	前年同期
租税及印紙収入	8,722,923,600	9,973,678,522
官業益金及官業収入	4,102,663	4,031,938
政府資産整理収入	72,695,312	35,375,778
雑収入	262,793,611	231,555,396
公債金	12,375,785,788	23,947,903,381
前年度剰余金受入	9,264,118,484	5,222,221,042
計	30,702,419,460	39,414,766,059

また、当期末における収納済歳入額は、43,338,949,041千円であって、歳入予算額（90,333,931,511千円）に対して47.9％（前年同期56.7％）の収入割合となる。

なお、上記収納済歳入額（43,338,949,041千円）に、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額7,599,341,507千円を加えると当期末までの収納済額は50,938,290,548千円となり、歳入予算額（90,333,931,511千円）に対して56.3％（前年同期63.7％）の収入割合となる。

(3)　歳　　出

平成24年度第３・四半期中の支出済歳出額は、30,095,713,623千円であって、歳出予算現額97,390,797,520千円に対して30.9％（前年同期19.5％）支出割合となる。これを前年同期21,383,439,407千円に比べると8,712,274,215千円の増加となる。

これは、国債費において5,950,749,809千円、地方交付税交付金において3,544,697,313千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	24年度第３・四半期	前年同期
皇室費	1,577,131	1,303,489
国会	38,393,216	41,879,102
裁判所	82,471,796	87,967,293
会計検査院	4,364,481	4,477,852
内閣	9,833,465	25,097,347
内閣府	108,483,696	311,876,016
復興庁	—	—
総務省	7,273,929,441	3,792,136,668
法務省	185,788,640	216,012,582
外務省	148,102,198	119,351,029
財務省	10,628,986,448	4,700,589,555
文部科学省	1,483,261,097	1,701,114,928
厚生労働省	7,327,756,166	6,708,237,472
農林水産省	811,121,393	983,115,721
経済産業省	109,794,271	489,184,628
国土交通省	820,571,327	937,060,335
環境省	75,945,864	185,560,942
防衛省	985,332,982	1,078,474,442
計	30,095,713,623	21,383,439,407

また、当期末における支出済歳出額は、65,595,182,905千円であって、歳出予算現額（97,390,797,520千円）に対して67.3％（前年同期62.8％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第１のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。

２．特　別　会　計

(1)　歳　　入

平成24年度第３・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、93,293,759,674千円であって、歳入予算額合計408,394,612,981千円に対して22.8％（前年同期17.2％）の収入割合となる。これを前年同期71,450,874,976千円に比べると21,842,884,697千円の増加となる。

これは、国債整理基金特別会計において10,861,889,600千円、交付税及び譲与税配付金特別会計交付税及び譲与税配付金勘定において4,555,129,521千円の増加があったこと等のためである。

また、当期末における収納済歳入額合計は、320,723,066,518千円であって、歳入予算額合計（408,394,612,981千円）に対して78.5％（前年同期75.1％）の収入割合となる。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額47,002,599千円がある。

(2)　歳　　出

平成24年度第３・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、84,124,195,847千円であって、歳出予算現額合計408,494,193,911千円に対して20.5％（前年同期19.8％）の支出割合となる。これを前年同期82,451,328,873千円に比べると1,672,866,973千円の増加となる。

これは、国債整理基金特別会計において3,506,964,760千円、年金特別会計厚生年金勘定において930,592,722千円の減少があったが、財政投融資特別会計財政融資資金勘定において4,281,203,291千円、交付税及び譲与税配付金特別会計交付税及び譲与税配付金勘定において1,600,100,924千円の増加があったこと等のためである。

また、当期末における支出済歳出額合計は、306,782,478,456千円であって、歳出予算現額合計（408,494,193,911千円）に対して75.1％（前年同期73.3％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。